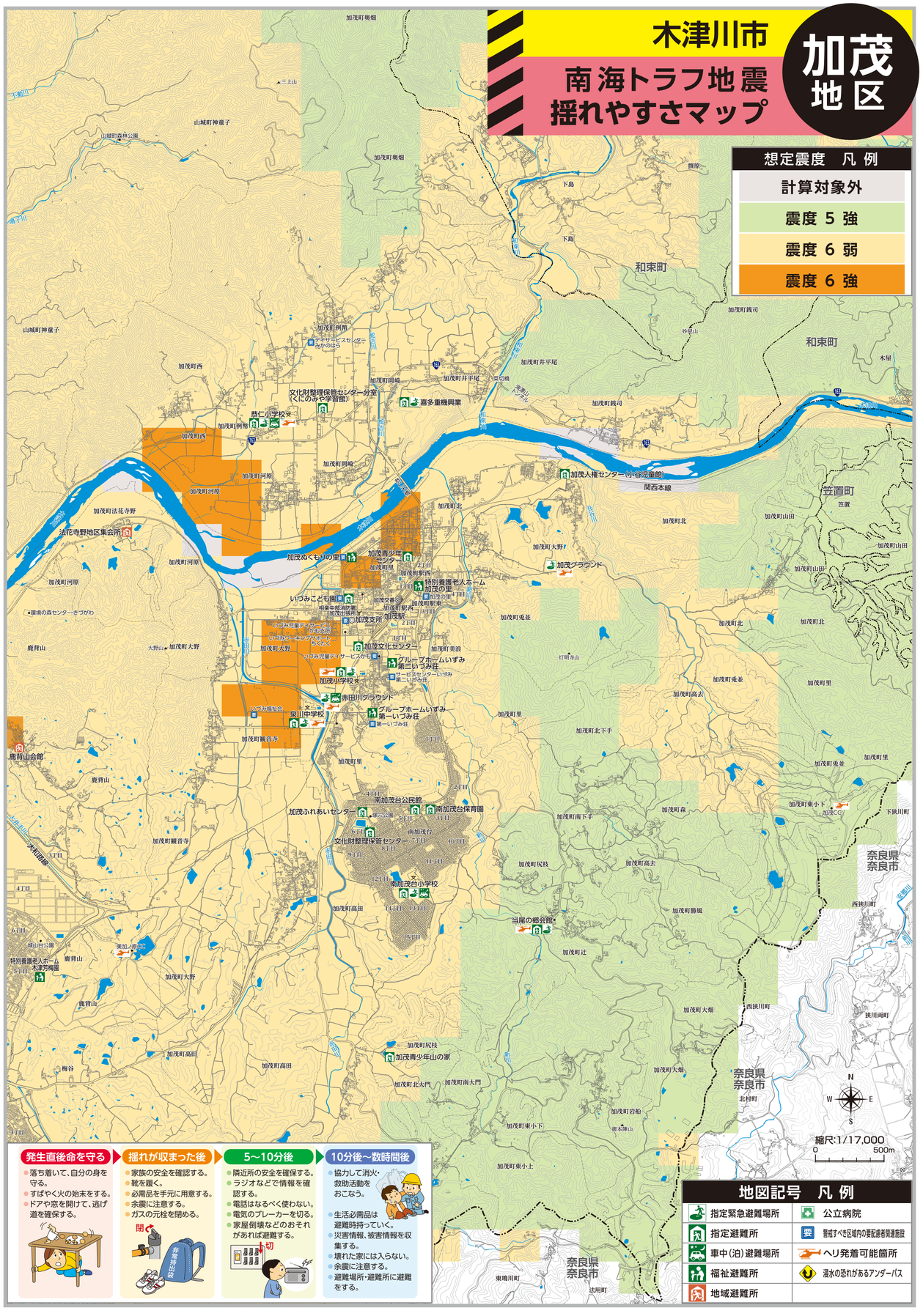
木津川市 南海トラフ地震 揺れやすさマップ

加茂地区



発生直後命を守る

- 落ち着いて、自分の身を守る。
- すばやく火の始末をする。
- ドアや窓を開けて、逃げ道を確保する。

揺れが収まった後

- 家族の安全を確認する。
- 靴を履く。
- 必需品を手元に用意する。
- 余震に注意する。
- ガスの元栓を閉める。

5～10分後

- 隣近所の安全を確保する。
- ラジオなどで情報を確認する。
- 電話はなるべく使わない。
- 電気のブレーカーを切る。
- 家屋倒壊などのおそれがあれば避難する。

10分後～数時間後

- 協力して消火・救助活動をおこなう。
- 生活必需品は避難時持っていく。
- 災害情報、被害情報を収集する。
- 壊れた家には入らない。
- 余震に注意する。
- 避難場所・避難所に避難をする。

地図記号　凡例

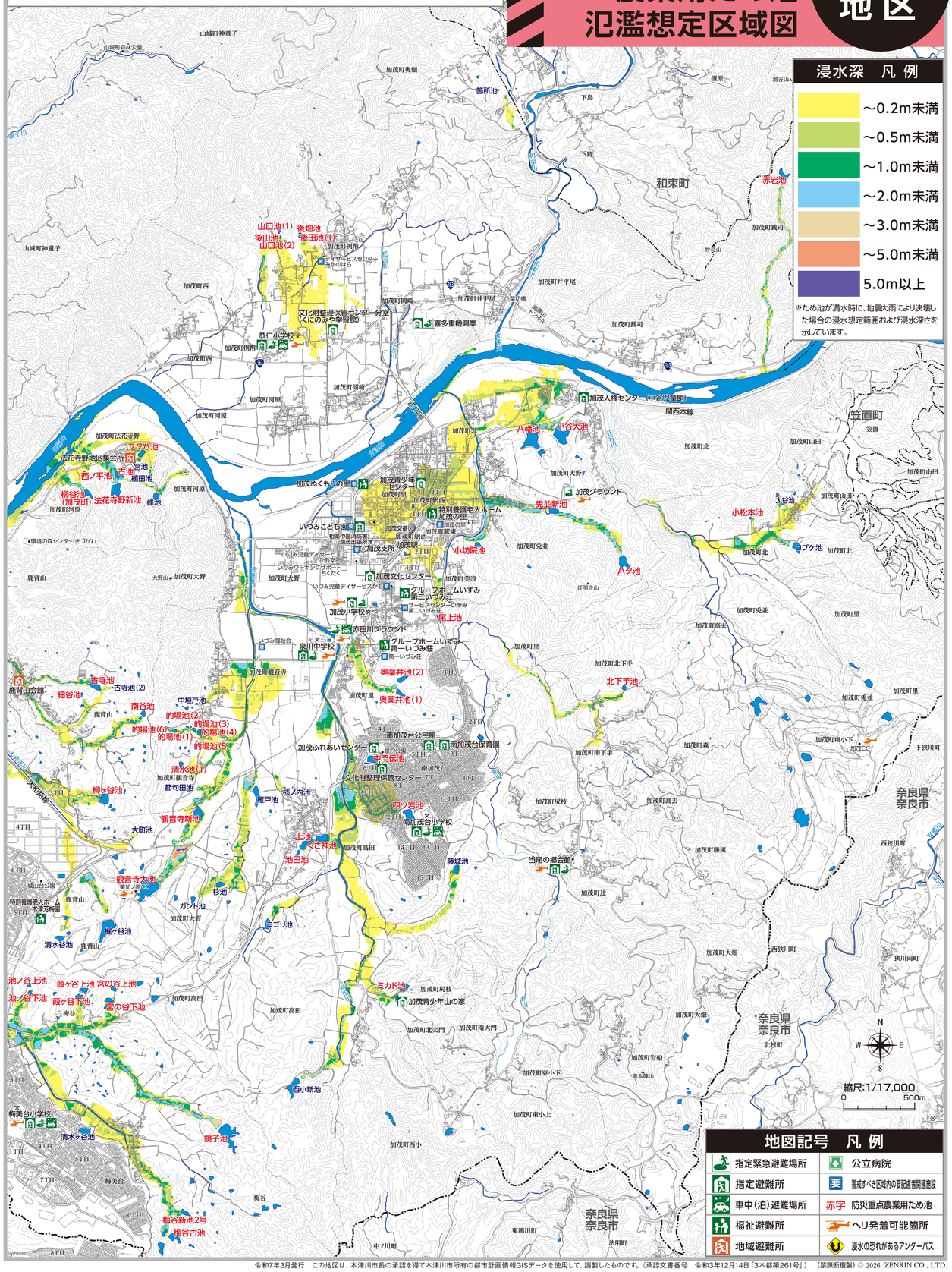
指定緊急避難場所	公立病院
指定避難所	要 警戒すべき区域内の要配慮者関連施設
車中（泊）避難場所	ヘリ発着可能箇所
福祉避難所	浸水の恐れがあるアンダーパス
地域避難所	

木津川市 農業用ため池 氾濫想定区域図

加茂地区

地震発生直後　大きな地震が発生すると、堤防で亀裂や地滑りが発生したり、地盤の液状化現象が起きるため、堤防決壊の危険性が高くなります。

大雨が長く続いた時　ため池の洪水吐（許容量を超えた貯水を放水する施設）の能力には限界があり、ゲリラ豪雨などの局地的な大雨が長く続いた場合、ため池の水位が上昇し、堤防を乗り越えた水の勢いによって堤防が侵食され、決壊につながる危険性があります。



地図記号　凡例

指定緊急避難場所	公立病院
指定避難所	要 警戒すべき区域内の要配慮者関連施設
車中（泊）避難場所	赤字 防災重点農業用ため池
福祉避難所	ヘリ発着可能箇所
地域避難所	浸水の恐れがあるアンダーパス

令和7年3月発行　この地図は、木津川市長の承認を得て木津川市所有の都市計画情報GISデータを使用して、調製したものです。（承認文書番号　令和3年12月14日「3木都第261号」）（禁無断複製）© 2026 ZENRIN CO., LTD.